

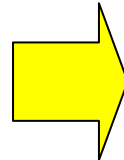
# 新規大気圧二次元放電発生法の 開発とその応用

環境・生命工学系 准教授 高島和則

## 目的

- 二次元的な広がりを持つ均一性の高い放電プラズマを大気圧下で安定に発生させる手法の開発
- 表面処理や成膜プロセス等への応用可能性の検討

大気圧大面積放電



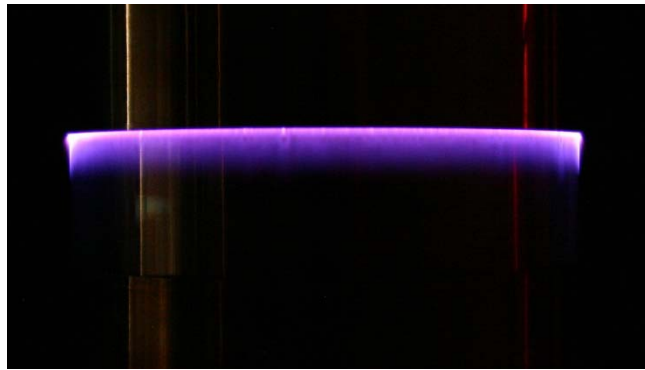
気流制御、触媒活性化、  
表面処理・成膜への応用

# H23年度研究計画

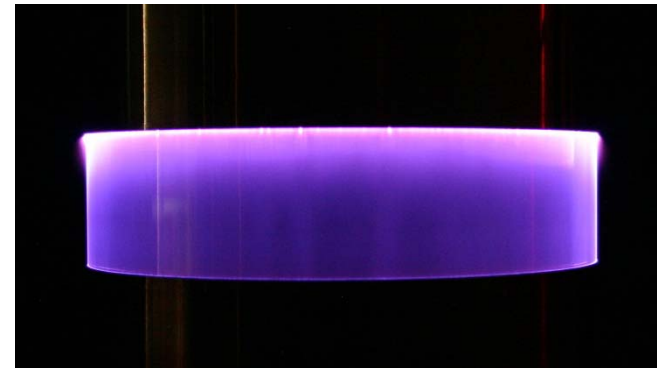
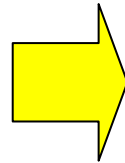
## (1) 新規大気圧2次元放電プラズマ発生法の開発

- ・ 種放電の改良による放電の安定化(充填層放電、沿面放電)
- ・ 背面電極を用いた進行方向電界の制御による長ギャップ化

## (2) イオン風の基礎的特性の取得



種放電(1次元的)



2次元的な広がりを持つ放電